

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」

早期教育プロジェクト2025 in 仙台

ヴァイオリン部門

2025年12月7日 [日] 10:30 開講 日立システムズホール仙台 コンサートホール

講師 山崎 貴子 (東京藝術大学音楽学部 准教授) / ピアノ 内門 卓也

- 10:35 受講生① (小6) ヴィエニャフスキ：華麗なるポロネーズ 第2番 イ長調 Op. 21
- 11:20 受講生② (中2) メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64 第1楽章
- * * *
- 12:50 受講生③ (中2) J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第3番
ホ長調 BWV1006 プレリュード、メヌエット
- 13:35 受講生④ (中2) サン＝サーンス：ヴァイオリン協奏曲 第3番 ロ短調 Op.61 第1楽章
- 14:20 受講生⑤ (中2) ブルッフ：スコットランド幻想曲 Op.46 第4楽章
- * * *
- 15:15 受講生による発表会
- * * *
- 16:25 藝大生による演奏披露 ヴァイオリン：小川 紗果 (東京藝術大学大学院1年)
J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006
I. Preludio II. Loure III. Gavotte en Rondeau IV. Menuet I & II V. Bourrée VI. Gigue
ストラヴィンスキー：イタリア組曲より (抜粋)
I. Introduzione II. Serenata III. Tarantella VI. Minuetto-Finale
- 16:55 講評・質問タイム

※公開レッスンを受講するお子様 (小・中学生) のプライバシー保護の観点より、
関係者 (保護者・取材) および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

主催：東京藝術大学音楽学部／共催：仙台市・公益財団法人仙台市市民文化事業団／協賛： 

早期教育プロジェクト2025 in 仙台

藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンをを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輪株式会社様からのご支援もいただき、本学の教員が全国各地を訪れています。12期目となる2025年度は8都市での開催を予定しています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという状況は簡単に変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけとなって、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいつそう広がることを心から願っています。

東京藝術大学音楽学部長 杉本 和寛



講師

やまさき たかこ

山崎 貴子(東京藝術大学音楽学部 准教授)

東京藝術大学卒業および同大学院修了。明治安田クオリティオブライフ文化財団の助成を得て、ヴィンタートゥーア音楽院に留学、巨匠G.パウクに師事。文化庁在外芸術派遣研究生としてロンドンで研鑽を積む。第28回ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール、第19回ヴィットーリオ・グイ国際室内楽コンクール等にて優勝、第45回パガニーニ国際コンクール第3位など、国内外で受賞歴多数。紀尾井ホール室内管弦楽団およびアーニマ四重奏団メンバー。現在、国立音楽大学非常勤講師、東京藝術大学音楽学部准教授。



ピアノ

うちかど たくや

内門 卓也

東京都立芸術高等学校音楽科ピアノ専攻卒業。東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学院音楽研究科修士課程修了。在学中には、旧奏楽堂木曜コンサート、奏楽堂モーニングコンサート等にて作品が演奏される。長谷川良夫賞、アカンサス音楽賞を受賞。2015年以降、東京・名古屋・札幌にてリサイタルを開催。迎賓館赤坂離宮でのエーラルピアノによる演奏会に出演。宝塚ベガ音楽コンクール入選。伴奏ピアニストとしても、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン等の音楽祭への出演、霧島国際音楽祭、日本木管コンクールにて公式伴奏者を務める等、国内外の多数の著名アーティストと共演。作編曲家としてのCD収録作品も多数。劇団BDPの公演で作曲担当、島谷ひとみの公演で編曲・ピアノ演奏・指揮を行うなど、活動は多方面に渡る。東京藝術大学弦楽科伴奏助手。



藝大生による演奏

おがわ さやか

小川 紗果 (東京藝術大学大学院1年)

第28回ブルクハルト国際コンクール第1位。学内オーディションを経て第49、50、51回藝大定期室内楽に出演。今井信子傘寿記念コンサートにてコンサートミストレスをつとめる。東京藝術大学音楽学部卒業時に同声会賞、アカンサス音楽賞を受賞。これまでにヴァイオリンを丸山由里子、村瀬敬子、川田知子、現在は玉井菜採、野口千代光の各氏に、バロックヴァイオリンを戸田薫、現在は荒木優子の各氏に師事。都立総合芸術高等学校、東京藝術大学を経て、同大学院修士課程器楽専攻1年次に在学中。